すしんからのお知らせ

２０２５年９月９日

「福島県金融機関サイバーセキュリティ情報連絡会」設立５周年
「第１０回記念情報交換会」の開催について

須賀川信用金庫（理事長 伊藤　平男）は、「福島県金融機関サイバーセキュリティ情報連絡会（以後、情報連絡会とします）」において、「第１０回記念情報交換会」を開催したことをお知らせいたします。

情報連絡会は、福島県内の金融機関におけるサイバーセキュリティ管理態勢の高度化を目的に、県内金融機関および福島県銀行協会、福島県信用金庫協会、福島県信用組合協会、福島県警察本部の参加により２０２０年２月に設立し、その後、定期的に情報交換会を開催して参りました。

この度、情報連絡会が設立５周年を迎えたことから、第１０回の節目となる記念情報交換会を開催し、これまでの活動を振り返るとともに、今後についてはサイバーセキュリティの分野において「情報共有」、「共同訓練」、「人材育成」を連携して取り組むことで、地域経済の健全性維持に貢献していくことを、参加者全員で確認しました。

当金庫は、これからも情報連絡会の取り組み等を通じて、サイバーセキュリティ態勢の高度化を図ることで、お客さまへの安心・安全なサービス提供と、信頼性の確保に一層努めて参ります。

記

１．第１０回記念情報交換会の概要

日　時	２０２５年９月８日（月）　１５：００～１７：００
会　場	東邦銀行本店　８階　大会議室
参加者	福島県金融機関サイバーセキュリティ情報連絡会の会員・関係者等　約５０名
内　容	【活動実績・今後の取組み】 （１）これまでの活動実績について （２）今後の取組みについて（ 別紙 をご参照願います） 【サイバーセキュリティに関する講演】 （１）　第１部講演……講　師：警察庁 テーマ：サイバー空間をめぐる脅威の情勢と警察の取組 （２）　第２部講演……講　師：一般社団法人 金融ＩＳＡＣ テーマ：金融ＩＳＡＣの協働活動について

２．「福島県金融機関サイバーセキュリティ情報連絡会」の概要

名　　称	福島県金融機関サイバーセキュリティ情報連絡会
設　　立	２０２０ 年 ２ 月 １４ 日
目　　的	サイバーセキュリティに関する、福島県内の金融機関の相互の連携および協力を推進し、県内金融機関におけるサイバーセキュリティ管理態勢高度化を図る。
会　　員	【地方銀行】 東邦銀行、福島銀行、大東銀行 【信用金庫】 会津信用金庫、郡山信用金庫、白河信用金庫、須賀川信用金庫、 ひまわり信用金庫、あぶくま信用金庫、二本松信用金庫、福島信用金庫 【信用組合】 福島県商工信用組合、いわき信用組合、相双五城信用組合、会津商工信用組合 【労働金庫】 東北労働金庫福島県本部 【系統金融機関】 農林中央金庫福島支店、福島県信用漁業協同組合連合会
幹　　事	【関連団体】 福島県銀行協会、福島県信用金庫協会、福島県信用組合協会
オブザーバー	福島県警察本部
事　務　局	東邦銀行　システム部

以　上

- Cybersecurity information Liaison Council 2.0 -

「新たな一歩に向けて」

情報共有

Exchange of information

・サイバーセキュリティー情報共有

会員金融機関で有用な情報・知見を共有

・サイバーインシデント情報共有

会員金融機関で発生したサイバーインシデント情報を必要に応じて共有

・情報交換会の定期開催

情報交換会を定期開催し取組や課題を共有

共同訓練

Joint exercise

・共同訓練の検討

情報連絡会にて訓練を企画し、会員金融機関全体のサイバー攻撃発生時の対応力強化を模索

人材育成

Talent development

・会員金融機関向け講演会開催

会員金融機関向けにサイバー関連の講演会等を継続的に開催し、サイバーセキュリティ人材の育成に努める

地域貢献

Community contribution

・活動の継続

地域金融機関が横断的に情報共有を行い、サイバー攻撃に対抗する活動を維持・継続することで、地域経済の健全性の維持に努める

次の５年に向けて、

サイバーセキュリティ情報連絡会は

活動を模索し続けます